

令和4年度 学校評価（全学部保護者）アンケート意見への対応について

① 学級経営（児童生徒への接し方、生活指導や進路指導の工夫、いじめ防止など）について

（小学部）

- ・全ての職員が児童の気持ちに寄り添った対応を行うように心掛けます。
- ・学校で起こった出来事や児童の一日の様子、学習指導の経過については、保護者に連絡帳や口頭、通信等でできるだけ細かく伝え、保護者と情報共有できるようにしていきます。

（中学部）

- ・生徒の実態に応じて宿題を準備していますが、何か不明な点や要望がある場合は、担任に連絡してください。
- ・放課後等デイサービスから何かご意見やご要望がありましたら、学校へ連絡をいただければと思います。

（高等部）

- ・生徒への接し方については、複数の職員で互いの対応等について意見を出し合い、改善すべき点は改善に努めていきます。
- ・実習先等の決定については、生徒、保護者の意見を十分に踏まえて決定していきます。

② 学校行事・学部行事（内容や回数、取り組ませ方の工夫など）について

（小学部）

- ・コロナが5類に引き下げになることに伴い、行事の企画においては児童生徒の経験や関わりが広がるような学習集団の規模の工夫をするとともに、学校行事への保護者の参加人数についても、見直しを行います。

（中学部）

- ・来年度、高等部校舎建設のため、本校運動場が使用できなくなりますので、ろう学校の運動場を共用するように話し合いと準備をしています。
- ・5月には、新型コロナウイルス感染症が「5類」になる予定ですので、参観人数について検討していきます。

（高等部）

- ・学部行事については、多くの保護者の方が参観できるように曜日等について考えていきたいと思います。また、実施時期や時間についても、感染対策及び生徒への負担等を考慮して決定していきたいと思います。

③ 各教科等の授業（分かりやすさ、特性に応じた指導の工夫など）について

（小学部）

- ・個々の児童の実態に応じた学習内容を工夫するとともに、全ての職員が特性に応じた指導ができるよう研修を行っていきます。

（中学部）

- ・各学年、各授業において全てではありませんが、生徒が分かりやすいように、タブレットPCや大型テレビ等を使って授業を行っています。今後も、ICT機器を活用しながら教材・教具の工夫に努めていきます。

（高等部）

- ・各教科及び学年等で実施する授業の様子については、通信等で可能な範囲でお伝えしていきたいと思います。
- ・教科書の選定については、生徒の実態に合わせた選定を行います。また、教科書の学年等の表示のマスクングについても実施していきたいと思います。

④ 教育環境（明るさ、清潔面、安全面、環境美化など）について

（小学部）

- ・校内で行う作品展、掲示物などについては、保護者に案内を出したり、通信でお知らせしたりして、見ていただきやすいようにします。
- ・トイレ等の設備の改修は、県への要望を出すとともに、こまめに掃除を行い清潔に使用できるようにします。

（高等部）

- ・清掃区域以外の個所についても、普段から清掃の意識を高めていきます。

⑤ 施設・設備について

（小学部）

- ・高等部校舎増築後は、現高等部棟1階の教室を小学部教室および学習室として使用できるようになりますので、教室数が増え、余裕をもって教室を使ったり、個別学習を行うスペースを確保したりできるようになります。

（中学部）

- ・県の予算の関係もありますが、事務室と連携をとりながら施設・設備の環境整備に努めたいと思います。

（高等部）

- ・校舎増築を控えており、完成すれば教室不足が改善されていくものと思われます。教室の有効活用と各学部の共有スペースの有効活用についても検討していきます。

⑥ 開かれた学校について

（小学部）

- ・毎回多くの保護者の皆様に授業参観においでいただき、ありがとうございます。
コロナが5類に引き下げになることに伴い、授業参観の参観時間や人数についても、見直しを行っていきます。
- ・学期に1回の授業参観日以外に、保護者の方が個人的に授業を見学することもできます。その際は、給食指導の様子をご覧になることもできます。ご希望がある方は、担任までお伝えください。

（中学部）

- ・コロナ禍のため、保護者の皆様にも学校内に入りづらい雰囲気を感じさせてしまっていたようです。授業参観日以外でも個別の授業参観は、可能です。事前に学校へ連絡をいただければ幸いです。

（高等部）

- ・授業参観の際の生徒の各グループの教室については、受付時にお知らせするなどの対策を講じていきます。授業参観の回数の検討及び実施の案内についてもできるだけ早くお知らせしてまいります。

⑦ その他全般について

（小学部）

- ・5年度からは、PTA活動も元の形に戻っていくのではないかと思います。活発なPTA活動ができるよう学校としても協力していきたいと思っております。
- ・今後は、保護者懇談を予定通り実施したり、学級の保護者が全員参加できる授業参観等の行事を行ったりすることで、保護者同士が顔を合わせる機会も増え、連携の取れたPTA活動につながっていくのではないかと期待しています。

（中学部）

- ・食材の値上げ等に伴う給食費のご心配をいただき、ありがとうございます。食材の値上げ等への対応は、給食のメニューや材料を工夫しながら美味しい給食の提供に努めていきます。

(高等部)

- ・給食については、これからも児童生徒の栄養バランスを考えたおいしい給食を提供していきます。

⑧ 寄宿舎運営について

(高等部)

- ・新学期当日の帰舎につきましては、保護者の方と寄宿舎担当職員や学校職員が直接お会いして、児童生徒の情報交換ができるように設定させていただいています。なお、離島からの帰舎に伴い前日にホテル等に宿泊された場合には、領収書の提出で就学奨励費の対象（児童生徒1名と保護者1名分）となります。

⑨ 総合評価

(小学部)

- ・職員の児童への接し方、玄関での対応について、保護者の方からご指摘を受けました。今後は、全ての職員が児童の気持ちに寄り添った対応をするとともに、保護者の方にも気持ち良い対応ができるよう努力していきたいと思います。
- ・風邪症状への対応においては、保護者の方にご協力いただきありがとうございます。学校での感染の拡大を防止するために、現段階では、熱、咳、鼻水、下痢等の風邪症状があれば、病院で「風邪」と診断されていてもお休みをさせていただいています。今後、コロナのステージの引き下げや、5類への引き下げの発表があった時点で、マスクの着用も含めて学校として再検討し、保護者の方にお伝えをしていきたいと思っておりますので、ご理解をお願いします。保護者の方には、これまで通り、連絡帳等で日々のお子様の体調等について細かくお伝えいただくと、学校での対応に生かれますので、どうぞよろしくをお願いします。

(中学部)

- ・生徒の指導については、日頃から複数の担任で行っていますが、今後も、保護者の方との情報共有や連携を深めながら、各クラス・学年で生徒の実態や状況を把握し、共通理解を図り、生徒に寄り添った指導に努めていきたいと思っております。
- ・特別支援学校として、教職員の研修の充実や日々の指導での意見交換などをして、子供たちのためにとってよりよい学校へなるように、今後も先生方の専門性の向上に努めてまいります。子供の教育は、家庭、学校、地域、関係機関等で、子供の成長を願い連携を図りながら進めていくことが大切だと考えますので、今後も学校教育活動について、ご理解とご協力をお願いします。

(高等部)

- ・部活動の対外試合については、各競技の特性により変わってきますが、対外試合等を含め、生徒がより意欲的に取り組めるよう、他校にも呼び掛けるなどしていきたいと思っております。
- ・実習先への挨拶等、保護者様にはご負担を掛けています。実習の様子や、評価等の情報をご家庭とも共有したいと考えています。生徒の進路実現に向けてご協力をお願いします。